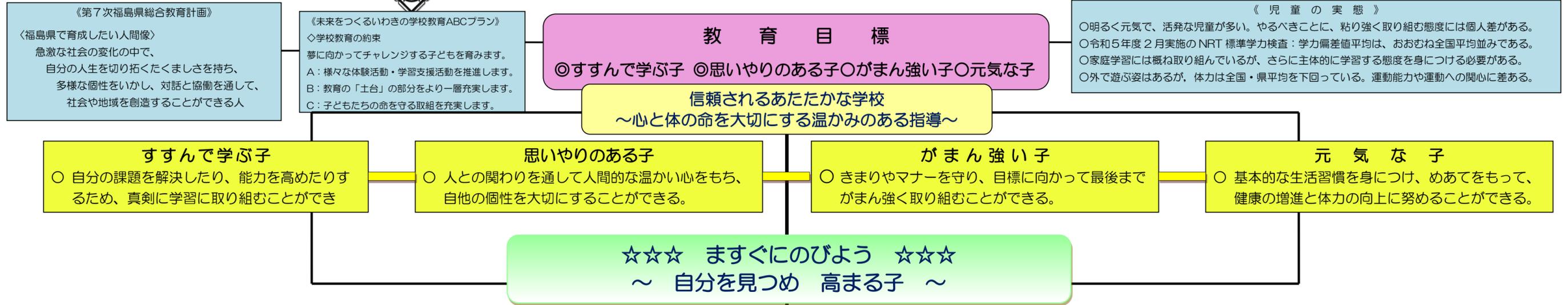




令和6年度 いわき市立小名浜東小学校経営・運営ビジョン



《重点実践事項》

【確かな学力】学習習慣と確かな学力の定着に努めます。

- ① 現職教育を核とした授業の改善・充実
 - ・「わかる・できる授業」「めあて」「まとめ」の整合性がある授業
 - ・知識の習得・活用と思考力・判断力・表現力を育てる場の設定
- ② 指導と評価の一体化
 - ・全国や県の学力・学習状況調査、NRT等の結果の分析と活用
 - ・チーム・ティーチングや習熟度別学習の実施
 - ・活用力育成シート・ワークテスト・NRTアシストシートの実施と活用
- ③ 家庭と連携した家庭学習の充実と学習習慣の確立
 - ・「家庭学習スタンダード」の活用
 - ・学校司書・いわき市総合図書館と連携した図書室の積極的な活用
 - ・学びをまとめ、次時の学習に役立つノート展示

【豊かな人間性】互いに認め合える学級づくりに努めます。

- ① 道徳の指導法を工夫し、考える力と実践力を育成
 - ・道徳的な価値について考える道徳の授業実践
- ② 望ましい人間関係の構築と、自主的な態度を育てる活動の充実
 - ・異学年交流（たてわり班）の充実や「ひがしっ子学級」との交流
 - ・友達のよさを見つける場の設定と工夫（授業や朝・帰りの会等）
- ③ 奉仕の心と郷土愛を育む体験活動の実施
 - ・清掃活動の充実 ・地域人材やボランティアの活用
- ④ いじめ・不登校の未然防止と早期対応～情報の共有と共通実践
 - ・弁護士会を活用したいじめ防止に向けた取り組み
- ⑤ 一人一人の児童に寄り添う教育の実現
 - ・「困りごと調べ」や積極的な教育相談・個別懇談の実施
 - ・スクールカウンセラーや通級学級等関係機関との連携

【健康・体力】健康・安全の充実と基本的な生活習慣の向上に努めます。

- ① 進んで体を動かす環境を整え、体力・気力の向上を目指す
 - ・「めあて」のある体育科と「運動身体づくりプログラム」の推進
 - ・楽しく安全に運動できる環境整備と運動量の確保
- ② 心と体の健康を意識した、感染症やけがの予防
 - ・学校医や学校薬剤師による「薬物乱用防止授業」
 - ・スクーカウンセラーや臨床心理士と担任による「心」の授業
 - ・養護教諭と担任のTTによる保健指導 ・「自分手帳」の活用
- ③ 栄養教諭等との連携による、「食に関する指導」の充実
- ④ 防災・減災教育の推進と危機管理意識の向上
 - ・地震や津波を想定した避難訓練の実施・不審者対応防犯訓練の実施
- ⑤ 放射線教育の充実～指導資料や副読本、外部講師の活用
- ⑥ 保護者、地域の皆様と連携した、見守りと交通安全指導

○「立腰」の推進 一日の学びに向かう集中力・落ち着いた心・正しい姿勢をつくる「立腰タイム」

《評価指標》

○ 学力検査の偏差値（正答率）前年比1ポイント程度アップ
○ 家庭学習の習慣化 ○ノート展示の実践 ○一人一授業の実施

○ 家庭や関係機関と連携しての不登校等への対応
○ いじめ認知未解決「0」重大事態「0」

○ 校内でのけが（医療機関での診察対象等）の減少
○ 体力・運動能力の向上。○感染症の予防による教育活動の維持

地域に信頼される学校づくりの実現

《重点実践事項》

《評価指標》

【教職員の資質向上】

- ① 教職員の指導力向上
 - 校内授業研究会による研修の充実 ○自己目標の意識化と定期面談の実施
- ② 不祥事の絶無
 - サービス倫理委員会の活性化 ○開かれた学級・学年経営 ○同僚性の発揮

○ サービス倫理委員会の定期開催と外部講師活用 ○教職員の不祥事ゼロ達成
○ 校内授業研究会の計画的で確実な実施

【安全・安心な学校づくり】

- ① 保護者・地域の声を聞き、開かれた、信頼される学校経営に努めます。
 - ・保護者や学校関係者評価の分析と改善
 - ・各種たより発行、HPの定期更新で、学校の様子を地域へ発信
- ② 明るく安心・安全な教育環境の整備に努めます。
 - ・関係機関の協力を得た安全確保と事故防止および、施設や備品等の点検と学びの環境整備

○ 「おたより」の発行 ○ホームページの定期的な更新
○ 児童事故・学校事故発生ゼロ ○関係機関との連携や地域人材の活用